

近畿地方建設局
資料配布

配布日時	平成12年12月27日
	17時30分

件 名	近畿地方建設局グリーンマネジメント検討会の設立 ～道路緑化の推進と植栽の適正な育成・維持を図る～ 日時:平成12年12月27日 15時～17時 場所:大阪キャッスルホテル(6F 鳳凰の間) 取材:頭取り可 配布場所:記者クラブ(17時30分予定)
-----	---

取 扱 い	_____
-------	-------

同 時 配 布	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
---------	-------------------------------

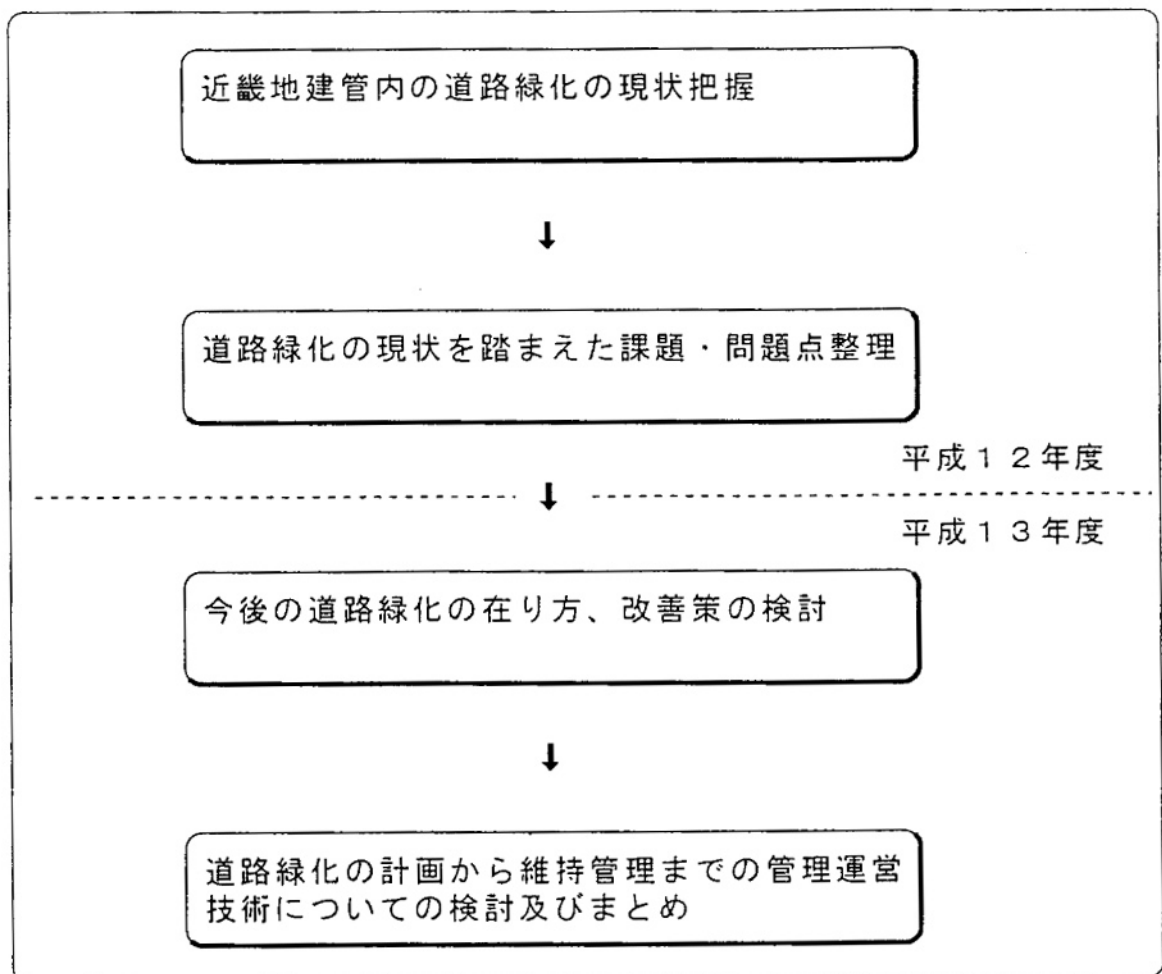
問合せ先	近畿地方建設局 道路部 計画調整課長 ふじもと ゆきお 藤本 幸夫 Tel 代表06(6942)1141 夜間06(6947)7440 (内線4311)
	近畿地方建設局 道路部 道路管理課長 いたや つとむ 板谷 勉 Tel 代表06(6942)1141 夜間06(6941)2500 (内線4411)

近畿地方建設局グリーンマネジメント検討会

1. 設立目的

建設省近畿地方建設局においては、これまで道路景観の向上、沿道の生活環境の保全、道路交通の安全、快適性の確保、自然環境の保全等の観点から、道路緑化を推進してきているところであるが、今般の国民ニーズの多様化・高度化や依然として厳しい沿道環境の改善・地球温暖化防止等に対応する必要がある、道路緑化の更なる推進と植栽の適正な育成・維持を図るべく、学識経験者等から構成される「グリーンマネジメント検討会」を設立し、植栽管理上の現状の問題点改善についての検討を行い、今後の道路緑化の管理運営に資することを目的とする。

2. 検討概要



3. スケジュール

今後、平成13年内を検討会を4～5回程度開催し、結果をとりまとめる

4. 検討会委員

- 委員長 吉田 博宣 : 京都大学大学院農学研究科 教授
(環境デザイン)
- 委員 森本 幸裕 : 大阪府立大学大学院農学生命科学研究科 教授
(自然環境復元、緑地環境保全)
- 委員 谷口 栄一 : 京都大学大学院工学研究科 助教授
(交通計画)
- 委員 高田 研一 : 特定非営利活動法人 森林再生支援センター常務理事
(植物生態学、緑化学、自然回復学)
- 委員 岩井 珠恵 : 大阪市立大学 非常勤講師
(景観、クリエイティブフォーラム代表取締役)
- 委員 有村 恒夫 : 日本道路公団 名古屋建設局 建設第一部調査役
- 委員 佐野 正道 : 近畿地方建設局 道路部長
- 委員 森山 敏雄 : 近畿地方建設局 滋賀国道工事事務所長
- 委員 服部 亮二 : 近畿地方建設局 兵庫国道工事事務所長
- 委員 平出 純一 : 近畿地方建設局 和歌山工事事務所長
- 委員 青木 治男 : 近畿地方建設局 近畿技術事務所長

(敬称略 順不同)

平成12年12月27日

近畿地方建設局グリーンマネジメント検討会
議 事 録

1. 日 時 平成12年12月27日(水) 15:00~17:00

2. 場 所 大阪キャッスルホテル

3. 出席者

委員長	吉田 博宣	京都大学大学院農学研究科 教授
委員	森本 幸裕	大阪府立大学大学院農学生命科学研究科 教授
	谷口 栄一	京都大学大学院工学研究科 助教授
	高田 研一	特定非営利活動法人森林再生支援センター 常務理事
	岩井 珠恵	大阪市立大学 非常勤講師
	有村 恒夫	日本道路公団 名古屋建設局 建設第一部調査役
	佐野 正道	近畿地方建設局 道路部長
	森山 敏雄	近畿地方建設局 滋賀国道工事事務所長
	服部 亮二	近畿地方建設局 兵庫国道工事事務所長
	平出 純一	近畿地方建設局 和歌山工事事務所長
	青木 治男	近畿地方建設局 近畿技術事務所長

事務局 近畿地方建設局 道路部 計画調整課、道路管理課

4. 議事

- 1) 近畿地建としては、これまで推進してきた道路緑化の現状等を踏まえ、道路緑化の更なる推進と植栽の適正な育成・維持を図るために、植栽管理上の問題点改善についての検討を行っていきたい旨の挨拶が近畿地方建設局道路部長からあり、本検討会の設立が出席者により確認されました。
- 2) 委員会では、近畿地建管内の代表的な道路の植樹状況など、道路緑化の現状に関する報告がなされ、今後の検討会における基本的な検討方向や検討視点など、検討会としての検討方針の提案がありました。
- 3) 各委員から各々意見が述べられ、今後の検討に際しては、
 - ① 現在抱える様々な道路緑化に関する問題点・課題を詳細に分類・整理をし、基礎的な問題の抽出を行う事、
 - ② 計画から管理まで一貫した検討とする事、
 - ③ 今後の検討を進める上ボランティアサポートの意見等を取り入れる事が、議論していく上で重要、とする意見が総括されました。
- 4) 最後に、本日出された意見を踏まえて、今後検討を行う事が確認されました。

以 上